



### 平成30年度「15歳の姿」の評価

- 将来への憧れ・夢・希望・目標をもち、意欲的に学習に取り組み、自分の考えや思いを豊かに表現できる生徒
- 時と場に応じた挨拶・返事・言葉遣いができ、思いやりの心をもつ生徒
- 石川小・中学校や地域に誇りと感謝をもつ生徒
- 自己の健康管理・安全管理に努め、文武両道に根気強く取り組む生徒

4段階評価  
 「4:とてもよい」  
 「3:まあまあよい」  
 「2:あまりよくない」  
 「1:よくない」

「15歳の姿」を関係者に評価してもらって3年目になりました。その結果についてお知らせします。

評価の観点	年度	生/保	1年	2年	3年	全	教職員	地域	学校運営協議会
①将来への憧れ・夢・希望・目標などをもっている	30	生徒	3.0	3.0	3.4	3.2	3.3	3.7	3.6
		保護者	3.1	3.1	3.0	3.0			
	29	生徒	3.2	3.3	3.6	3.4	3.1	3.6	3.2
		保護者	3.2	2.8	3.2	3.0			
	28	生徒	3.5	3.5	3.5	3.5	2.7	3.3	
		保護者	2.8	3.1	3.0	3.0			
②意欲的に学習に取り組み、自分の考えなどを表現することができる	30	生徒	2.6	2.9	3.2	2.9	3.1	3.4	3.3
		保護者	2.8	2.8	2.9	2.8			
	29	生徒	3.0	2.9	2.8	2.9	2.8	3.5	3.1
		保護者	2.9	2.8	2.7	2.8			
	28	生徒	3.1	2.8	3.2	3.0	2.9	3.1	
		保護者	2.8	2.8	2.6	2.7			
③時と場に応じた挨拶や返事、言葉遣いなどをすることができる	30	生徒	3.3	3.5	3.9	3.6	3.5	3.7	3.3
		保護者	3.0	3.3	3.5	3.3			
	29	生徒	3.6	3.5	3.6	3.5	3.3	3.6	3.6
		保護者	3.3	3.2	3.2	3.2			
	28	生徒	3.6	3.4	3.6	3.5	3.2	3.4	
		保護者	3.2	3.4	3.2	3.3			
④石川中学校や地区のよいところを言うことができる	30	生徒	3.3	3.2	3.6	3.4	3.7	3.5	3.3
		保護者	3.1	3.0	3.1	3.1			
	29	生徒	3.2	3.3	3.3	3.2	3.4	3.5	3.4
		保護者	3.0	3.0	3.0	3.0			
	28	生徒	3.5	3.3	3.2	3.3	2.9	3.3	
		保護者	3.0	3.0	2.8	2.9			
⑤友達など周囲の人を思いやることができる	30	生徒	3.4	3.3	3.8	3.5	3.3	3.7	3.3
		保護者	3.1	3.4	3.3	3.3			
	29	生徒	3.4	3.5	3.3	3.4	3.1	3.4	3.4
		保護者	3.4	3.3	3.3	3.3			
	28	生徒	3.4	3.2	3.6	3.4	2.9	3.3	
		保護者	3.2	3.2	3.1	3.2			
⑥自分の健康管理や安全管理に努めることができる	30	生徒	3.1	3.1	3.7	3.3	3.4	3.6	3.2
		保護者	3.0	3.1	3.2	3.1			
	29	生徒	3.2	3.5	3.4	3.4	3.0	3.5	3.3
		保護者	3.2	3.2	3.2	3.2			
	28	生徒	3.4	3.2	3.2	3.3	2.9	3.1	
		保護者	3.0	3.1	2.9	3.0			
⑦文武両道に根気強く取り組むことができる	30	生徒	3.3	2.8	3.5	3.2	2.8	3.6	3.3
		保護者	3.1	3.1	3.1	3.1			
	29	生徒	3.1	3.3	2.8	3.1	2.6	3.5	3.5
		保護者	3.2	3.3	2.9	3.1			
	28	生徒	3.2	2.8	3.2	3.0	2.9	3.4	
		保護者	2.9	3.1	2.9	2.9			

※「地域」とは健全育成協議会員で、28年の「地域」には学校運営連絡協議会員を含む。

※28年、29年、学校運営協議会は「学校運営連絡協議会」という呼称である。

**【考察】**

- ・地域、学校運営協議会の評価は甘い傾向にあるが、学校運営協議会の評価は昨年度より下回っている項目が半分以上で、これは運営の当事者であるという意識が高まってきた証であると考えられる。
- ・教職員の評価は、ここ3年間で全体として上昇傾向にあり、特に④のふるさと意識の醸成に関する項目が高い。教職員の取組の意識が向上したと捉えることができる。
- ・現3年生の自己評価が向上している。自己肯定感が高い証であると捉えられる。また、「15歳の姿」という観点からすると好ましい結果である。また、保護者の評価も上昇傾向である。
- ・現2年生は、生徒・保護者共にやや下降傾向である。
- ・全体をみて大まかに分析すると、本校生徒の課題は「学習意欲」「表現」「文武両道」で、強みは「挨拶」「思いやり」「ふるさと意識」であると捉えられる。

## 冬季小中合同校内研修会を行いました。



1月11日（金）、小学校主催で、弘前市教育委員会学校指導課主幹小笠原恭史先生を講師として、今年度2回目の小中合同校内研修会を行いました。テーマは「みんなで何かするのが楽しいとは～学習意欲が高まる学習指導について」でした。「魅力ある学校づくりプラン」の説明を中心に御講義を頂戴しました。

共同したり、協同したりして、協働できる集団をつかってほしい。



## 「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」



1月15日（火）～17日（木）の3日間、「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」を小中合同で行いました。一斉取組日の17日には約40人、3日間で延べ、約90人の生徒・保護者・学校運営協議会委員・地域コーディネーター・教職員の参加がありました。大変寒く、氷点下を記録する3日間でしたが、石川の子供たちのために活動しました。

## 今年度の乗り入れ授業の予定

毎年、恒例の小学校6年生への乗り入れ授業を、今年度は下のように行います。

中学校教員	月日	教科	内容・めあて
穂元 智子	2月5日 2月8日	数学	①工夫して3人の数の和を等しくしよう。 ②工夫して角の和を求めよう。
外崎 聡	2月12日 2月15日	英語	①アルファベットの大きい文字・小さい文字を言えるようになる。 ②英単語を読んで、意味や国名を予想してみよう。
川村 幸恵	2月26日 3月5日	音楽	①体の使い方を工夫して、卒業式の歌を歌おう。 ②曲の表現を生かして、卒業式の歌を歌おう。

## 冬の小中合同引き渡し訓練



1月23日（水）、例年、秋に行っていましたが、冬の積雪という条件でスムーズに大切な子ども達を保護者の皆様に引き渡せるか、地震を想定して実施してみました。課題も発見でき有意義な訓練となりました。御協力ありがとうございました。



まず、最も丈夫な建物である小学校の体育館に小・中学生全員が避難します。



保護者が小学校体育館に迎えに行きます。



渋滞も発生しました。



当日、保護者の方が迎えにこれなかった児童生徒は中学生がリーダーになって集団下校します。

保護者が迎えに来たら子供を先生が呼び出します。



